

広島大学教育学部物理学研究室(広島大学)

◎チーム紹介と活動内容

「広島大学教育学部物理学研究室」は、その名のとおり広島大学教育学部物理学研究室の7名からなるチームです。活動内容は、科学実験などを子どもたちと一緒にを行います。静電気の実験や大気圧の実験やストローを使って音を楽しむ実験などがあります。

皆さん、放課後子ども教室で様々な科学実験を楽しみませんか。

◎活動の様子

活動教室：府中町放課後子ども教室（5教室合同）

日時：平成23年7月9日（土） 13:30～15:00

場所：くすのきプラザ

参加人数：5名（大学生ボランティア） ， 51名（子ども）



静電気の実験です。

子どもたちは、静電気で大盛り上がり。20名で手と手をつなぎ、ピリッ！

全員に電気は流れたはずですが、ピリッと感じた子と感じない子がいました。次は10名ずつに分かれてチャレンジし、見事成功！全員ピリッと感じました。



大気圧の実験です。失敗、成功を繰り返し盛り上がりました。

ストローを使っていろいろな音を出す実験です。子どもたちは、それぞれがストローをカットし、いろいろな音色を奏でていました。

○学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

「実験」は、多くの子どもが興味をもち、多くの子が心を動かすものだと感じました。今回、子どもたちを通して学んだことを教員になって生かしたいと思っています。

子どもたちがこんなに喜んでくれるとは思っていませんでした。しかし、実際に小さい子に教えるということが、こんなに難しいとは思いませんでした。

○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

通常、教育委員会の事業で呼びかけると2,000人に対して100～200名程度の参加となりますが、今回はなんと77名の登録児童のうち52名の参加申し込み(67%)があり、うち51名が参加してくれて担当者としても、保護者や児童のニーズに合って事業を展開できて非常に喜んでます。今後とも保護者、児童のニーズを踏まえた事業展開をしていきたいと考えています。